

2023 年度新潟薬科大学大学院 応用生命科学研究科博士後期課程学生募集要項

教育研究上の目的

応用生命科学研究科は、食品、農業、環境、創薬、医療及び保健衛生等の生命に関わる分野並びに理科教育の各分野における高度な研究能力を有し、信頼されるプロフェッショナルとして社会に貢献できる人材を育成することを目的とする。

入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)

1. 求める学生像

本研究科が求める学生像は、次のような資質と意欲を有する者である。

- ・深い論理的思考力をもって研究活動を独力で行える能力を身に付けたいという強い意欲と志をもつ人
- ・身に付けた知識、技術、研究能力、情報発信力をもって指導的な立場で社会に貢献する意欲をもつ人
- ・主体的に異なる分野の専門家と協働して研究を行う意欲をもつ人

2. 入学前に修得が望まれる知識・能力

- ・応用生命科学に関する専門知識及びそれらを応用する能力
- ・応用生命科学における問題点を設定できる研究デザイン力
- ・専門知識を学び、情報を発信するために必要な語学力及びコミュニケーション能力

募集研究分野

食品分析学、食品機能化学、グリーンプロセス・食品工学、動物細胞工学、植物分子細胞学、応用微生物学、グリーンケミストリー、環境工学、分子科学

※上記研究分野に含まれる研究室から志望研究室を選択して、願書に必ず記入してください。（『課題研究一覧』参照。出願資格認定審査を受ける場合は、出願資格認定審査調書にも必ず記入してください。）出願にあたっては、事前に指導を希望する教員の内諾を得るか、または事務部教務第一課に相談し指導教員を選任してください。

入試日程

事項	日程
出 願 資 格 認 定 申 請 期 限 (該 当 者 の み)	2022 年 12 月 9 日 (金) (必着)
出 願 期 間	2023 年 1 月 26 日 (木) ～ 2 月 6 日 (月) (必着)
試 験 日	2023 年 3 月 2 日 (木)
合 格 発 表 日	2023 年 3 月 13 日 (月)
入 学 手 続 期 限	2023 年 3 月 20 日 (月)

[入試に関する問い合わせ先及び書類提出先]

出願についての問い合わせ、入学願書の請求は、本学新津キャンパス事務部教務第一課で受け付けます。

〒956-8603 新潟市秋葉区東島 265 番地 1

電話:0250-28-5302 (土日祝日を除く 9 時～17 時) E-mail:kyoumu@nupals.ac.jp

《個人情報の取扱いについて》

- ・本学は、個人情報の保護に関する法律を遵守し、志願者の個人情報は、管理責任者のもとで適正に取り扱います。
- ・志願者の個人情報は、入試業務、入学手続業務及び選抜方法等の調査・研究、分析等業務並びに入学者については教務・学生支援関係業務のため、本学が共有し、利用します。

《一般選抜》

1 募集人員 3 名（社会人特別選抜を含む）

2 出願資格

入学を志願することのできる者は、次のいずれかに該当する者としてします。

- (1) 修士の学位を有する者及び 2023 年 3 月までに修士の学位を取得する見込みの者
- (2) 外国において、修士の学位に相当する学位を授与された者及び 2023 年 3 月までに授与される見込みの者
- (3) 大学を卒業し、大学、研究所等において、2 年以上（2023 年 4 月 1 日現在）研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
- (4) 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2 年以上（2023 年 4 月 1 日現在）研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
- (5) 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、2023 年 3 月 31 日までに 24 歳に達するもの。その他本学大学院学則に規定する入学資格を有する者

※ 上記の「出願資格 (2) ～ (5)」で出願する方へ

あらかじめ出願資格の確認・審査を行います。1 ページの[入試に関する問い合わせ先及び書類提出先]へ電話連絡し、本学の指示に従ってください。出願資格の確認・審査を受けずに出願することはできません。

出願資格の確認・審査について、6 ページにその概要を掲載しましたので、確認の上、手続きしてください（確認・審査書類の提出期限を定めていますので、注意してください。）。

3 出願期間

2023 年 1 月 26 日（木）～2 月 6 日（月）＜必着＞

4 出願手続

志願者は、下記の出願書類を取り揃え、上記出願期間内に直接提出（土日祝日を除く 9 時から 17 時）又は郵送してください。

出願書類等を郵送する場合は、簡易書留郵便とし、封筒の表に「大学院入学願書在中」と朱書してください。

- (1) 出願書類等提出先 本学新津キャンパス事務部教務第一課
- (2) 検定料（22,000 円）を次のいずれかの方法により納付してください。
 - ① 直接納付の場合：本学新津キャンパス A 棟 2 階事務部で証紙を購入のうえ、出願書類と共に提出してください。
 - ② 郵便為替による場合：ゆうちょ銀行又は郵便局の貯金窓口で普通為替証書に換えて、出願書類と共に提出してください。
 - ③ 銀行振込による場合：以下の口座に振り込んでください。振込手数料は、志願者負担となります。「振込金受領書」又は「ATM 利用明細書」等の写しを出願書類と共に提出してください。原本は、領収書となりますので、大切に保管してください。

第四北越銀行 本店（普）No2696604 口座名：新潟薬科大学応用生命科学部

- (3) 出願書類等
 - ① 入学願書（本学所定の様式）
 - ② 写真票・受験票・検定料納付書（本学所定の様式）
 - ③ 最終出身学校の修了（見込）証明書
 - ④ 最終出身学校の学業成績証明書
 - ⑤ 修士論文の要旨又は研究経過報告書（主たる研究の概要）の要旨（A4 用紙、2,000 字以内、様式任意。研究経過報告書（主たる研究の概要）は、研究歴を有する志願者のみ提出）
 - ⑥ 志望理由書（A4 用紙、様式任意）
 - ⑦ 修士論文指導教員又は所属機関の推薦書（A4 用紙、様式任意、任意提出とします。）
 - ⑧ 顔写真 2 枚（出願前 3 か月以内に撮影した縦 4cm×横 3cm のもので、正面向き、無帽、無背景のものとし、同一のものを 2 枚、裏面に氏名を記入し、入学願書及び写真票の所定欄に貼付すること。）
 - ⑨ 検定料振込証明書類
 - ⑩ 【入学後も就業し続ける者のみ】所属機関による承諾書（本学所定の様式）
 - ⑪ 【外国籍の志願者のみ】在留カード若しくは外国人登録証明書又は旅券の写し

※改姓等の理由により、出願時の氏名が各種証明書の記載氏名と異なる場合は、本人であることを証明する書類（戸籍個人事項証明書等）を添付すること。

5 選抜方法等

入学者の選抜は、学力試験、面接及び出願書類により行い、合格者は、それらの結果を総合して決定します。

- (1) 試験日 2023 年 3 月 2 日 (木)
- (2) 試験場 本学新津キャンパス
- (3) 試験内容

学力試験

- ① 専門英語：一般的な英和及び和英辞典（電子辞書不可）に限り、持込みを許可します。②の口述発表を英語で行う者については、免除します。
- ② 口述発表：修士論文の要旨又は主たる研究内容（研究歴を有する志願者のみ）の要旨を中心として、日本語又は英語で発表してください。発表 15 分、質疑応答 15 分。必ずパワーポイントを使用してください。

面接

※ 試験日程及びその他詳細については、受験票送付時に通知します。

6 合格発表日時

2023 年 3 月 13 日 (月) 13 時

- ・ 合格者の受験番号を本学新津キャンパス正面玄関前に掲示により発表します。
- ・ 合格者へは、発表と同時に合格通知書を送付します。
- ・ 本学への電話による可否のお問い合わせには、一切応じられません。

7 入学手続

合格者は、合格通知書と共に送付される「入学手続のご案内」の指示に従い、所定の入学手続期間内に次の納付金を本学指定銀行口座に振り込み、併せて所定の入学手続書類を本学に提出することにより入学手続を完了してください。

所定の入学手続書類は、合格通知書と共に送付する「入学手続のご案内」でお知らせします。

- (1) 入学手続期間 2023 年 3 月 13 日 (月) ～2023 年 3 月 20 日 (月)
- (2) 入学手続納付金 553,620 円 (入学金 200,000 円、前期授業料 185,000 円、前期施設設備資金 165,000 円、委託経費 3,620 円)
- (3) 入学辞退について

2023 年 3 月 31 日 (金) 16 時 (必着) までに入学辞退を申し出た場合は、入学金を除く学費及び委託経費を返還します。それ以外の場合については、委託経費のみ返還します。

入学を辞退する場合は、入学辞退届 (合格通知書に同封) を郵送 (簡易書留による速達) してください。

なお、上記申出期日までに郵送済みで入学辞退届の提出 (本学受領) が不確実の場合は、必ず上記申出期日の 16 時 (厳守) までに事務部教務第一課にご連絡ください。当該連絡を受理したときに限り、返還の対象とします。

8 学費及び経費等

- (1) 学費

- ① 入学金 200,000 円 (入学時のみ。本学の学部卒業者及び大学院博士前期課程修了者は免除します。)
- ② 授業料 年額 370,000 円 (前期：185,000 円、後期：185,000 円)
- ③ 施設設備資金 年額 330,000 円 (前期：165,000 円、後期：165,000 円 本学の学部卒業者及び大学院博士前期課程修了者は前期：82,500 円 後期：82,500 円)

- (2) 委託経費 3,620 円 (学生教育研究災害傷害保険等保険料 (3 ヶ年分))

9 長期履修制度

職業を有する等の事情により、標準修業年限 (3 年) を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し、課程を修了することを希望する旨を申し出たときは、審査の上、長期履修学生として、その計画的な履修を認めることがあります。長期履修学生の修業年限は 4 年又は 5 年とし、その授業料の年額は、通常の学生の納める 3 年分の授業料 1,110,000 円を修業年限の年数で除した額となります。詳細は、本学新津キャンパス事務部教務第一課までお問い合わせください。

10 障がい等のある志願者の事前相談について

疾病または身体に障がい等のある志願者で、受験上及び実習等を含む修学上の特別な配慮を希望する者は、出願の前に本要項 P.1「[入試に関する問い合わせ先及び書類提出先]」へ相談してください。すべての要望には添えない場合もありますが、相談の内容によっては学内の設備改修等、本学の対応に時間を要することもあるため、出願の意思決定に関わらず、できる限り早い段階で相談してください。

11 その他

- (1) 提出書類並びに既納の入学検定料は、返還しません。
- (2) 提出書類に虚偽の記載があることが判明した場合は、入学許可を取り消すことがあります。

《社会人特別選抜》

1 募集人員 若干名

2 出願資格

入学を志願することのできる者は、次のいずれかに該当する者で、各種研究機関、教育機関又は企業等に2年以上（2023年4月1日現在）の勤務経験を有し、入学後も引き続きその身分を有する者としてします。

- (1) 修士の学位を有する者及び2023年3月までに修士の学位を取得する見込みの者
- (2) 外国において、修士の学位に相当する学位を授与された者及び2023年3月までに授与される見込みの者
- (3) 大学を卒業し、大学、研究所等において、2年以上（2023年4月1日現在）研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
- (4) 外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上（2023年4月1日現在）研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
- (5) 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、2023年3月31日までに24歳に達するもの。その他本学大学院学則に規定する入学資格を有する者

※ 上記の「出願資格(2)～(5)」で出願する方へ

あらかじめ出願資格の確認・審査を行います。表紙の[入試に関する問い合わせ先及び書類提出先]へ電話連絡し、本学の指示に従ってください。出願資格の確認・審査を受けずに出願することはできません。

出願資格の確認・審査について、6ページにその概要を掲載しましたので、確認の上、手続してください（確認・審査書類の提出期限を定めていますので、注意してください。）。

3 出願期間

2023年1月26日（木）～2月6日（月）＜必着＞

4 出願手続

志願者は、下記の出願書類を取り揃え、上記出願期間内に直接提出（土日祝日を除く9時から17時）又は郵送してください。

出願書類等を郵送する場合は、簡易書留郵便とし、封筒の表に「大学院入学願書在中」と朱書してください。

- (1) 出願書類等提出先
- (2) 検定料（22,000円）を次のいずれかの方法により納付してください。
 - ① 直接納付の場合：本学新津キャンパスA棟2階事務部で証紙を購入のうえ、出願書類と共に提出してください。
 - ② 郵便為替による場合：ゆうちょ銀行又は郵便局の貯金窓口で普通為替証書に換えて、出願書類と共に提出してください。
 - ③ 銀行振込による場合：以下の口座に振り込んでください。振込手数料は、志願者負担となります。「振込金受領書」又は「ATM利用明細書」等の写しを出願書類と共に提出してください。原本は、領収書となりますので、大切に保管してください。

第四北越銀行 本店（普）No. 2696604 口座名：新潟薬科大学応用生命科学部

- (3) 出願書類等
 - ① 入学願書（本学所定の様式）
 - ② 写真票・受験票・検定料納付書（本学所定の様式）
 - ③ 最終出身学校の修了（見込）証明書
 - ④ 最終出身学校の学業成績証明書
 - ⑤ 研究経過報告書（主たる研究の概要）の要旨（A4用紙、2,000字以内、様式任意）
 - ⑥ 志望理由書（A4用紙、様式任意）
 - ⑦ 所属機関の推薦書（A4用紙、様式任意、任意提出）
 - ⑧ 所属機関による承諾書（本学所定の様式）
 - ⑨ 顔写真2枚（出願前3か月以内に撮影した縦4cm×横3cmのもので、正面向き、無帽、無背景のものとしてします。同一のものを2枚、裏面に氏名を記入し、入学願書及び写真票の所定欄に貼付すること。）
 - ⑩ 入学検定料振込証明書類
 - ⑪ 【外国籍の志願者のみ】在留カード若しくは外国人登録証明書又は旅券の写し

※改姓等の理由により、出願時の氏名が各種証明書の記載氏名と異なる場合は、本人であることを証明する書類（戸籍個人事項証明書等）を添付すること。

5 選抜方法等

入学者の選抜は、学力試験、面接及び出願書類により行い、合格者は、それらの結果を総合して決定します。

- (1) 試験日 2023 年 3 月 2 日 (木)
- (2) 試験場 本学新津キャンパス
- (3) 試験内容

学力試験

- ① 専門英語：一般的な英和及び和英辞典（電子辞書不可）に限り、持込みを許可します。②の口述発表を英語で行う者については、免除します。
- ② 口述発表：主たる研究報告の要旨を中心として、日本語又は英語で発表してください。発表 15 分、質疑応答 15 分。必ずパワーポイントを使用してください。

面接

※ 試験日程及びその他詳細については、受験票送付時に通知します。

6 合格発表日時

2023 年 3 月 13 日 (月) 13 時

- ・ 合格者の受験番号を本学新津キャンパス正面玄関前に掲示により発表します。
- ・ 合格者へは、発表と同時に合格通知書を送付します。
- ・ 本学への電話による可否のお問い合わせには、一切応じられません。

7 入学手続

合格者は、合格通知書と共に送付される「入学手続のご案内」の指示に従い、所定の入学手続期間内に次の納付金を本学指定銀行口座に振り込み、併せて所定の入学手続書類を本学に提出することにより入学手続を完了してください。

所定の入学手続書類は、合格通知書と共に送付する「入学手続のご案内」でお知らせします。

- (1) 入学手続期間 2023 年 3 月 13 日 (月) ～2023 年 3 月 20 日 (月)
- (2) 入学手続納付金 553,620 円 (入学金 200,000 円、前期授業料 185,000 円、前期施設設備資金 165,000 円、委託経費 3,620 円)
- (3) 入学辞退について

2023 年 3 月 31 日 (金) 16 時 (必着) までに入学辞退を申し出た場合は、入学金を除く学費及び委託経費を返還します。それ以外の場合については、委託経費のみ返還します。

入学を辞退する場合は、入学辞退届 (本学所定の用紙) を郵送 (簡易書留による速達) してください。

なお、上記申出期日までに郵送済みで入学辞退届の提出 (本学受領) が不確実の場合は、必ず上記申出期日の 16 時 (厳守) までに事務部教務第一課にご連絡ください。当該連絡を受理したときに限り、返還の対象とします。

8 学費及び経費等

- (1) 学費

- ① 入学金 200,000 円 (入学時のみ。本学の学部卒業者及び大学院博士前期課程修了者は免除します。)
- ② 授業料 年額 370,000 円 (前期：185,000 円、後期：185,000 円)
- ③ 施設設備資金 年額 330,000 円 (前期：165,000 円、後期：165,000 円 本学の学部卒業者及び大学院博士前期課程修了者は前期：82,500 円 後期：82,500 円)

- (2) 委託経費 3,620 円 (学生教育研究災害傷害保険等保険料 (3 ヶ年分))

9 長期履修制度

職業を有する等の事情により、標準修業年限 (3 年) を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し、課程を修了することを希望する旨を申し出たときは、審査の上、長期履修学生として、その計画的な履修を認めることがあります。長期履修学生の修業年限は 4 年又は 5 年とし、その授業料の年額は、通常の学生の納める 3 年分の授業料 1,110,000 円を修業年限の年数で除した額となります。詳細は、本学新津キャンパス事務部教務第一課までお問い合わせください。

10 障がい等のある志願者の事前相談について

疾病または身体に障がい等のある志願者で、受験上及び実習等を含む修学上の特別な配慮を希望する者は、出願の前に本要項 P.1「[入試に関する問い合わせ先及び書類提出先]」へ相談してください。すべての要望には添えない場合もありますが、相談の内容によっては学内の設備改修等、本学の対応に時間を要することもあるため、出願の意思決定に関わらず、できる限り早い段階で相談してください。

11 その他

- (1) 提出書類並びに既納の入学検定料は、返還しません。
- (2) 提出書類に虚偽の記載があることが判明した場合は、入学許可を取り消すことがあります。

出願資格の確認・審査について

前記「2 出願資格(2)～(5)」に該当する方については、本学へ電話連絡の上、次により出願資格の確認・審査を受けてから出願してください。出願資格の確認・審査を受けずに出願することはできませんので、注意してください。

1 提出書類等

次の①～⑨のうち、出願資格により本学が指定する書類を提出してください。

- ① 出願資格確認書（本学所定の様式）
 - ② 出願資格認定審査調書（本学所定の様式）
 - ③ 最終出身学校の卒業（修了）証明書
 - ④ 最終出身学校の学業成績証明書
 - ⑤ 研究業績調書（本学所定の様式。著書、学術論文、学術報告、学術講演、研究報告及び特許等について記入してください。）
 - ⑥ 学術論文、講演の別刷等（⑤に記載した業績を表すもの）
 - ⑦ 研究経過報告書（主たる研究の概要）（研究歴を有する志願者のみ提出。大学等卒業後の大学、研究所等における業績・研究等について詳細に記入してください。A4 用紙、2,000 字以内、様式任意）
 - ⑧ 在留カード若しくは外国人登録証明書又は旅券の写し（外国籍の志願者のみ提出）
 - ⑨ 返信用封筒（封筒（長形 3 号）に申請者の住所、氏名及び郵便番号を明記し、郵便切手 360 円分を貼ってください。）
- ※改姓等の理由により、出願時の氏名が各種証明書の記載氏名と異なる場合は、本人であることを証明する書類（戸籍個人事項証明書等）を添付すること。

2 提出方法

提出書類等は、下記の提出期限内に事務部教務第一課まで直接提出（土日祝日を除く 9 時から 16 時）又は郵送してください。

郵送する場合は、簡易書留郵便とし、封筒の表に「大学院出願資格関係書類在中」と朱書してください。

3 提出期限

2022 年 12 月 9 日（金）必着

4 出願資格確認・審査結果の通知

出願資格確認・審査の結果は、出願期間開始前までに本人あて郵送により通知します。

出願資格を認定された申請者は、出願手続きを行ってください。

なお、出願資格の確認・審査のために提出した書類で出願書類と重複するものについては、再提出の必要はありません。

5 提出先及び問い合わせ先

本学新津キャンパス事務部教務第一課

〒956-8603 新潟市秋葉区東島 265 番地 1

電話:0250-28-5302 （土日祝日を除く 9 時～17 時）

E-mail:kyoumu@nupals.ac.jp

●新潟薬科大学大学院応用生命科学研究科博士後期課程課題研究一覧 （一部変更になる場合があります。）

研究分野 (研究室名)	担当教員		課題研究の概要
	職名・学位	氏名	
食品分析学 (食品分析学)	教授・薬学博士	佐藤 眞 治	メタボリック症候群などの生活習慣病を予防する機能性食品の開発と機能評価。
食品機能化学 (食品機能化学)	教授・博士(農学)	松 本 均	ポリフェノールやビフィズス菌、オリゴ糖などの機能性食品とその素材の有効性、機能性メカニズムに関する研究。
グリーンプロセス・食品工学 (食品・発酵工学)	教授・博士(農学)	重 松 亨	安全性や経済性を満たす低環境負荷な食品加工技術ならびに環境保全技術の確立を目指した高圧力および微生物機能の応用に関する研究。
動物細胞工学 (動物細胞工学)	教授・博士(理学)	市 川 進 一	酸化ストレスなど、細胞ストレスによる細胞死の研究。スフィンゴ脂質の生理機能についての研究。遺伝子改変による神経機能の解明。脂肪肝抑制法の研究。
植物分子細胞学 (植物細胞工学)	教授・博士(理学)	(兼) 市川進一	植物における生殖、変異及び有用形質発現のメカニズム解明と、データを駆使した気候変動対策作物と健康に資する次世代作物の開発に関する研究。
応用微生物学 (応用微生物学)	教授・博士(農学)	高 久 洋 暁	資源枯渇、地球温暖化問題の解決へ向け、情報科学を利用した微生物の物質生産機能改変(スマートセル)による省エネルギー・低コストの高機能品生産の研究。
グリーンケミストリー (環境有機化学)	教授・博士(工学)	中 村 豊	糖などの再生可能資源を出発原料とする生理活性天然物の効率的な合成に関する研究。
環境工学 (環境工学)	准教授・博士(工学)	小 瀬 知 洋	化学物質の計測法の開発と環境動態解明等への応用。持続可能な社会の実現に資する廃棄物の循環利用法及び新しい水処理法の開発に関する研究。
分子科学 (化学)	教授・博士(理学)	新 井 祥 生	有機溶媒を使わない環境に優しい新規固体反応の研究および植物又は動物中の有用物質の研究。

●授業科目及び修了要件等（一部変更になる場合があります。）

授業科目名	単位数	修了要件
研究リテラシーⅡ	1	必修
動物細胞工学特殊講義	1	5 単位以上選択必修
生体分子化学特殊講義	1	
植物分子細胞学特殊講義	1	
環境工学特殊講義	1	
グリーンケミストリー特殊講義	1	
応用微生物学特殊講義	1	
食品分析学特殊講義	1	
食品機能化学特殊講義	1	
グリーンプロセス・食品工学特殊講義	1	
食品安全学特殊講義	1	
分子科学特殊講義	1	
応用生命科学特殊演習	5	必修
応用生命科学特殊実験	24	
合 計		35 単位以上

【修了要件】

本課程を修了するためには、3 年以上在学して、選択科目の中から5 単位以上、必修科目との合計 35 単位以上を修得し、かつ必要な研究指導を受けたうえ、博士論文の審査及び最終試験に合格しなければなりません。ただし、優れた業績を上げた者の在学期間については、1 年以上在学すれば足りるものとします。

【学位】

上記の修了要件を満たした者に博士(応用生命科学)の学位を授与します。